学術情報基盤センター 部局メール(DEEPMail)転送申請/承認書

						<u>申</u>	請日	年		月	日
	岛大学学術情報基盤		几 汉								
注意事	事項を承諾し、申請し	します。									
	申請区分 □新規 □変更 □廃止 (管理 ID¹: MF)			
									,		
申請者		望される方)情報をご記入ください。 T									
	氏 名 (署名又は記名押印)	印 鹿児島大学:				大学 ID	k				
	旧所属先名										
	新所属先名										
部局メールホスティングサービス部局等責任者(部局長等)情報をご記入ください。											
利用責任者	氏 名 (署名又は記名押印)			印	職名			内線			
	所 属										
部局メ	ノールホスティングサ	ービス運用担当者情報をご記入ください。									
本学担当者	氏 名 (署名又は記名押印)			印	職名			内線			
	所 属										
メール	の転送情報につい	てご記入くださ	√ ` ₀								
転送元メールアドレス (旧メールアドレス)		kagoshima-u.ac.jp エイリアス名 ドメイン名									
転送先メールアドレス ² (新メールアドレス)				@							
希望転送期間 (原則最大6カ月間)			20 年	月	日 ~	20	年	月	日		
同意事項ご確認 (ご確認後チェック願います)		□ 転送設定後のメール到達確認は当センターではできません。 □ 部局メールホスティングサービスの運用停止に伴い転送が停止される場合があります。 □ 手続き処理上、転送開始日がご希望の開始日より数日遅れる場合があります。 □ 手続き処理上、転送期間満了後も一定期間転送が継続される場合があります。 □ 旧メールアカウント及びメールフォルダは本学離籍後に削除されます。									
学術情報基盤センター記載欄											
上記片	内容を承認します。										
(4	管理 ID: <u>MF</u>)								
						鹿児島大学	学学術情	報基盤	センター	-長	印

承認日

年

日

月

¹ 登録情報の変更及び利用廃止の申請の際は管理 ID を記入してご申請ください。(不明な場合は当センター担当者までご連絡ください。) 2 メールアドレスは、活字体で判読可能な文字でご記入願います。

注意事項

【利用資格】

部局メールホスティングサービス(DEEPMail)利用規約(以下、「利用規約」とする。)第6条3項に基づく、以下の場合についてのみ申請できるものとします。

- ・ 本学を退職された教職員の任意メールアドレス宛への転送
- ・ 学内異動により部局を離籍された教職員の新所属先メールアドレス宛への転送

【利用条件】

- DEEPMail の利用を延長するサービスではありません。 鹿児島大学 ID の削除と共に、これまで利用されていた DEEPMail のメールアカウントは削除されます。 (メールサーバ上のメールフォルダの中身も削除されます)
- 申請者は、メール転送を希望されるご本人になります。
- ・ 申請には、旧所属先の部局メールホスティングサービス部局等責任者(部局長等)と部局メールホスティングサービス運用担当者の 承認(申請書ご記入欄にそれぞれ捺印)が必要です。
- 本学担当者は、部局メールホスティングサービス運用担当者とします。
- ・ メール転送期限は転送開始から原則最大6カ月とします。
- ・ 学術情報基盤センター(以下、当センター)は、退職された後、申請者との直接連絡等のやり取りは行いません。本学担当者は転送期間満了までは申請者と常に連絡を取れる体制を整えてください。
- ・ 本学担当者は、「利用規約」及び「国立大学法人鹿児島大学情報セキュリティガイドライン(利用者心得)」に遵守するものとします。
- ・ 法律に違反したり、上項に違反したりした場合は、メール転送を停止する場合があります。
- 当センターの管理運営に支障が発生するような利用があった場合、メール転送を停止する場合があります。
- 本学担当者に連絡が付かない場合、メール転送を停止する場合があります。
- 申請内容に変更がある場合は、変更申請をお願いします。
- 転送期間中にメール転送を辞めたい場合は、廃止申請をお願いします。

【免責事項】

- ・メール転送利用時における一切の責任については、全て部局メールホスティングサービス部局等責任者が負うものとします。
- ・ 業務時間外(祝祭日を除く月曜日から金曜日までの 9 時から17時までを業務時間とします)に故障などの障害が発生した場合、原則として、次の業務時間まで対応しません。障害対応が業務時間を越えそうな場合も、業務時間外は原則として作業は行いません。
- 当センター機器の保守の都合などで、メール転送を一時的に停止する場合があります。
- ・ 落雷による停電や災害によって、メール転送機能が停止する場合がありますが、それによって生じた損失、損害については、当センターでは責任を負いません。
- ・ 利用組織が、本メール転送利用により第三者に対し、損害を与えた場合、部局メールホスティングサービス部局等責任者は、自己 の責任でこれを解決し、当センターにいかなる責任も負担させないものとします。
- ・ いかなる場合でも、当センターは支払われた利用料金(現在無料)を超える損害賠償の請求に応じません。

【利用条件、免責事項の変更】

事前の連絡なしに、利用条件、免責事項の変更を行う場合があります。